

山田米 田植え・稲刈り体験記

私たち5年生は、「思いをコメて山田米を広めよう」という単元をホームページにして多くの人に「山田米は、とても美味しいんだよ。」というのを伝えたくてホームページ作りを行いました。

単元のはじめは、田植えをさせていただきました。田植えは、6月にさせていただいたので涼しくて少し温かい日でした。最初は、少し怖かったのですが入ったらどんどんなれてきました。下に載せているのが、5年生みんなの感想です。

田植えの感想

- ・ドロが冷たくて平らにするとときに気持ちよかった。
- ・ちゃんと足をあげないと、足が取られる感じだった。
- ・田んぼの中の泥が気持ちよかった。
- ・慣れば早く植えることができた。
- ・何センチかおきに植えるのを知った。
- ・赤い点にそって苗を植えるのが難しかった。



稲刈り*10月

稲刈り体験は、10月に行いました。田植えが終わって、稲刈りをしに行くと稲が1メートルほど伸びていました。自分たちが田植え体験で植えた苗が元気よく気持ち良さそうに伸びていたのでみんな喜んでいました。みんな、精一杯頑張りました。最初は1つ刈るのも大変だったけど、なれてくるとみんな上手にできました。稲刈りが終わったら稲をまとめて、竹にかけるまで取り組みました。二人作業でやると結びつけるのにやりやすかったです。

稲刈りでもたくさん感想がうまれました。

稲刈りの感想

- ・はじめは、稲を刈るときは時間がかかったけどどんどん速くなった
- ・むすぶときは、二人でやるとやりやすかった。
- ・手に豆ができて痛かった。
- ・刈り終わったら達成感があった。
- ・みんな稲をふまないように気をつけてた。
- ・機械でやるとすぐ終わるけど、手作業でやると時間がかかることを知った。
- ・農家の方が「刈った稲は十字におくと後から取りやすいよ」と教えてくれた。
- ・わらで稲をくくるのが難しかった。



「里山わくわく祭り」

11月6日は楽しみにしていた里山ワクワク祭りでした。
里山ワクワク祭りの二日前の金曜日には、みんな「ちゃんと全部売れるかな」「ドキドキするなあ」「美味しいってってくれるかな」と言っていました。みんなの気持ちが買ってくれた人に届くといいなと思いました。

そして、里山ワクワク祭り当日。
ドキドキしながら、学校に行くともう人がたくさん来ていました。
「山田米、美味しいですよー！」と宣伝をしながら、みんなで販売をしました。
2時間の販売期間で用意した山田米の全てを売ることができました。
みんなで収穫した山田米が、地域の人たちに届いて嬉しかったです。

